

鹿島小だより

第38号 平成30年10月19日(金)発行 文責：鈴木

【電話】0244-46-2240【ホームページ】<https://minamisoma.fcs.ed.jp>

平成30年度重点目標「話し合おう やってみよう」

来年4月の入学を前に

12日(金)には来年度の新入生を対象とした就学時健康診断が本校で行われ、鹿島区内の3つの小学校に入学予定の皆さんが集まりました。内科や歯科、眼科、耳鼻科の先生の診察を受け、視力や聴力などの検査も行いました。また、保護者の皆さんを対象とした子育て支援講座もあり、桜の聖母短期大学の山下先生から「子どもの心の発達と親子関係について」と題した講演がありました。入学まで半年を切って、それぞれのご家庭でも4月に向けていろいろと準備が始まっているかもしれません。お子さんもその保護者の皆さんも、小学校に入学することを楽しみにしている反面、不安や心配な気持ちを抱えているかもしれませんが、在校生や教職員は、4月の入学式に皆さんが元気に登校してくることを願っています。何かご不明なことや心配なことがあったら、いつでも学校に相談してください。



文化の秋・芸術の秋に力を発揮してみよう



秋になると、いろいろな作品展やコンクールが行われます。子どもたちは、そこに参加する作品づくりや練習に取り組んでいます。各学級では、作文や感想文、習字を書いたり絵を描いたりしています。吹奏楽部とバトン部の皆さんは、28日(日)に行われる全日本小学校バンドフェスティバル東北大会に出場するための練習を重ねています。せっかく作品を応募したりコンクールに出場したりするので、子どもたちの心の中に少しでもよい成績を収めたいという気持ちが芽生えてくるのは当然です。一人一人持っている個性や能力は違いますが、今自分が持っている力を精一杯発揮して、子どもたちが輝ける場面に出会えるよう頑張っている姿が見られるのは、とてもうれしいことです。

《裏面もご覧ください》